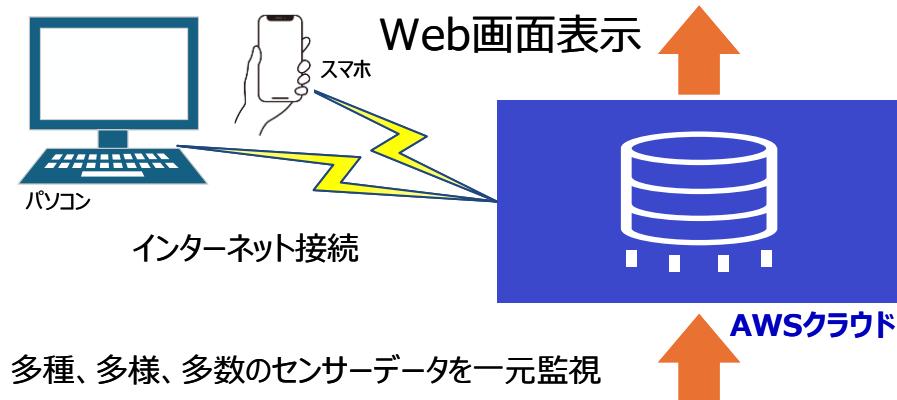


TLS (Traffic Light System)

地盤拳動モニタリング・監視システム

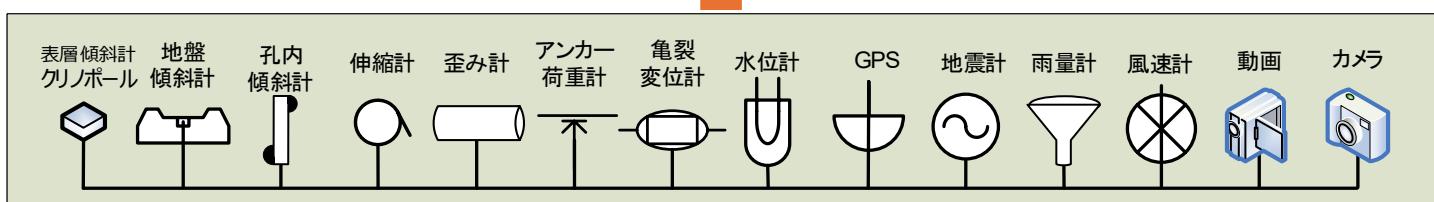
多種・多様・多数のセンサーデータを一元管理



< 管理基準値により制御 >

- 青、黄、赤で現場の状態表示
- 現場の赤色回転灯を作動
- 登録者へアラートメール発信
- 平面図上位置へアラート表示
- 時系列データの表示色を変更

多種、多様、多数のセンサーデータを一元監視



【機能面の特徴】

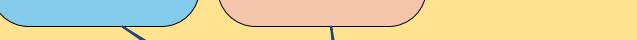
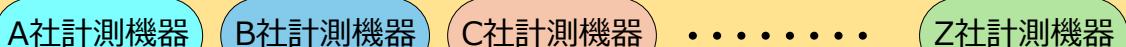
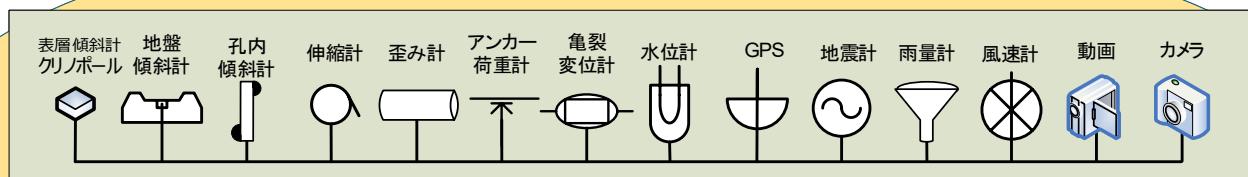
- 多種・多様・多数のセンサーデータを一元的に収録
- 計測データはリアルタイムに時系列グラフに表示
- 平面図上に計測データをベクトル表示/ヒートマップ
- 平面図は2D、および3D表示可能
- 計測データを管理基準値で判断しアラート処理
- 収録データは任意時間指定で時系列グラフに表示
- 全センサーの稼働状態を常時監視
- AWSクラウド使用で安全、新規ハードの導入不要

【運用面の特徴】

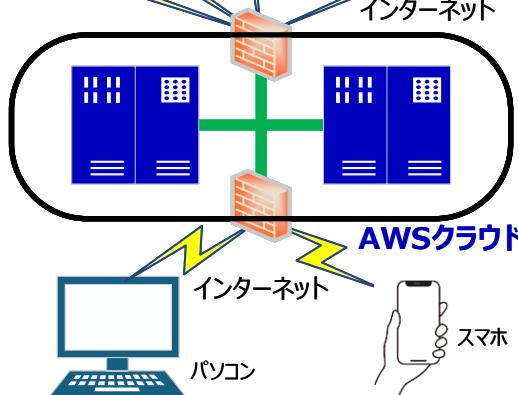
- 現場状況の変化・進展に合わせて、設置センサーの種別、数量、GIS画面の追加・変更が可能。
⇒ 速やかな運用開始、導入・運用コストの削減
- 緊急時でもそれぞれの現場に最適な総合監視システムの構築が速やかに可能。
⇒ 災害現場、大規模工事現場の監視に最適
- 設定した管理基準値で全計測データを判定、アラート処理、登録者へメール通知
⇒ 実際の現場での運用に対応／使えるシステム

***TLS* (Traffic Light System)**

多種、多様、多数のセンサーを監視



【リアルタイムモニタリング画面構成】



管理基準値により制御
・現場の状態を青、黄、赤で信号機表示
・現場に設置した赤色回転灯を自動で作動
・平面図上の該当センサー位置へアラート表示
・該当する時系列データの表示色を変更
・登録者へ異常状況をアラートメールで通知 (音声メッセージで発信することも可能)

【 一部機能の詳細説明 】

【 画面制御部分の機能 】



【 平面図と時系列変化図との関係 】



- ・平面図上のセンサー地点と時系列変化図のセンサーデータは連携しており、どちらかをマウスクリックすると対象となる平面図位置、または時系列グラフを表示。
- ・平面図Tリラは、3次元での表示も可能。

エリア	センサー	計測名	単位	最新	2025-02-20	2025-02-19
グループ1	孔内水位計	水位	m	2025-02-20 13:40	83	144
グループ1	孔内水位計	電圧	V	2025-02-20 13:40	83	144
グループ1	縦型伸縮計1(浅)	差	mm	2025-02-20 13:40	83	144
グループ1	縦型伸縮計1(浅)	縦伸縮	mm	2025-02-20 13:40	83	144
グループ1	縦型伸縮計1(浅)	電圧	V	2025-02-20 13:40	83	144
グループ1	縦型伸縮計2(深)	縦伸縮	mm	2025-02-20 13:40	83	144
グループ1	縦型伸縮計2(深)	電圧	V	2025-02-20 13:40	83	144

全てのセンサーの稼働状態を常時監視

「その他の主な特徴」

- 1) 時系列データ表示は相関図などに置き換えることも可能
 - 2) 平面図上で複数のセンサーデータによるヒートマップ図も表示可能
 - 3) 平面図上で個々のセンサーデータの計測データをベクトル表示可能
 - 4) 計測データはCSVで出力可能

利用条件

- 1) 利用期間中、運用維持管理費が発生します。毎月レポートを提出。
 - 2) 計測データの保存期間は契約によって決めます。

TLSは、株式会社ナレッジフォーサイトが開発したリアルタイムモニタリング機能KF_Monitorを基に、応用地質株式会社と株式会社ナレッジフォーサイトが共同で開発した地盤拳動監視を目的とする総合モニタリングシステムです。

第1.0版 (2025月11月11日)

OYO Knowledge Foresight

株式会社ナレッジフォーサイト

URL : <http://knowledgeforesight.com>

〒152-0022 東京都目黒区柿の木坂1-30-17 モナーク都立大6F
TEL 03-5729-2838 FAX 03-6427-7420
Email : support@knowledgeforinsight.com